



JRE 関東

ひびき

JRE 関東地協 機関紙  
発行責任者 秋山順一  
編集責任者 白居 繁  
港区東新橋 2-8-28

私たち JRE ユニオンと共に、  
JR 連合の仲間と共に  
お客様にとってより素晴らしい鉄道を、  
会社を創造して参りましょう！！

私たち JRE ユニオンは JR 連合の仲間と共に JR 各社で働く組合員から出された意見・要望のうち、労使で解決できない課題を『政策課題』として取り扱い、関係単組とともに内容の精査と背景事情の調査、及び政策活動への反映を行っています。とりわけ、その中でも短・中期的な政策課題について、毎年春に「交通重点政策」として取りまとめ、当該政策課題の解決・要望の実現に向けて、関係各方面に対する働きかけを行っている。昨年7月に発生した九州北部を襲った集中豪雨により被害をうけた JR 九州においては JR 九州労組や JR 連合議員懇の議員懇の議員と共に現地視察を行いました。私たちは JR における責任産別として「鉄道軌道整備法」に基づく鉄道施設の災害復旧に対する補助について、鉄道事業における営業収支が赤字である経営基盤の脆弱な企業を主たる対象とした支援スキームであることから、適用条件緩和と公的補助の拡充等、支援の強化を政治・行政等に求める取り組みを継続的・積極的に行ってきました。私たちは、こうした地域の復興、復旧を最優先させ JR 各社の発展のため尽力しています。

**私たちの最大の商品である安全確立こそが最重点課題！！**

私たちは JR 連合の仲間と共に JR 福知山線列車事故をはじめ、尊い人命を奪う重大事故を相次いで発生させてしまったことについて、チェック機能を発揮できず、事故を未然に防げなかった労働組合も責任を共有するとの認識に立って、安全確立を最重要課題に位置づけて運動を展開してきました。私たちの安全確立にむけた姿勢と行動指針をまとめた「安全指針」を策定し、その浸透、実践に務めてきています。私たちは JR 連合の仲間と共にその認識と姿勢を堅持し二度と悲劇を繰り返さず JR の信頼を回復させるために、安全を最優先して真摯な取り組みを着実に進めています。

**お客さまの声、**

**JR 東日本に働く仲間みなさんの声を私たちにお聞かせください！！**